

～感染の第2波が拡大しています～

去年の今頃は新元号への移行など新たな時代に対する明るい話題に溢れていたように記憶していますが、今年に入ってからはずっと新型コロナウイルスの感染対策に世界中が追われています。ここ北海道でも感染の第2波が来ると懸念されていましたが、その懸念どおり感染が拡大しています。特に病院や介護施設でのクラスター発生が目立ち、当施設としても警戒しているところです。石狩管内や札幌市で感染が拡大し、後志管内の小樽市でも感染が目立ち始めましたので、対策を継続していきたいと思えます。

ゴールデンウィークでの感染拡大も懸念されるところです。皆様も気を付けてお過ごし下さい。

5月の行事予定

※ 5月の行事も4月同様中止と致します。誕生会等のユニット行事は行いたいと考えております。



5月の誕生者のご紹介

皆さん誕生日おめでとうございます。



昭和13年5月2日生まれ	82歳	さくらユニット
大正7年5月5日生まれ	102歳	さくらユニット
昭和17年5月10日生まれ	78歳	ひまわりユニット
昭和11年5月19日生まれ	84歳	ひまわりユニット
大正12年5月28日生まれ	97歳	うめユニット
大正9年5月30日生まれ	100歳	ひまわりユニット

「紙面の写真・氏名についてはご本人（代理人）の方の同意を得て掲載しています」

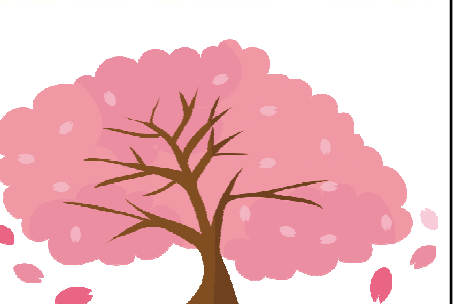
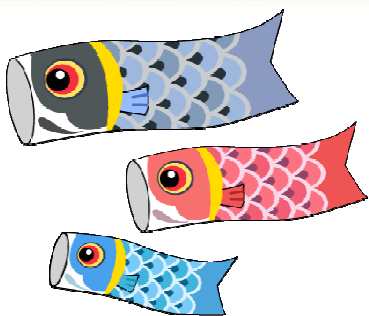
(電話番号) 0135-71-2580 (メールアドレス) info@minorinosato.net

(ホームページ) <http://minorinosato.net>

(苦情・相談窓口担当者) 生活相談員 寺田 翔

～ユニットの様子～

いつもであれば、この時期は花見を皮切りに外出の機会を多く作っていききたい時なのですが、新型コロナウイルスの感染対策のため、ユニットで過ごしていただいております。誕生会などのユニット行事は気を付けながら行っております。ご家族の面会などを制限しているため、皆さん寂しい気持ちもあるかと思っております。少しでも楽しい時間を過ごせるよう、近隣の状況が悪化しなければユニット行事は続けていきたいと考えております。



～感染対策の対応状況について～

現在までの当施設の新型コロナウイルス感染対策の状況についてお知らせします。ご面会の制限など、ご家族様、入居者様にとって厳しい内容となっておりますが、感染を防止し、皆様の健康・生命を守るためですので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

① 面会について

4月16日に全都道府県に緊急事態宣言が出されたのを機に、面会は全面禁止としています。これまでは制限しながらも別室対応なども行っていましたが、それも中止とし、全ての面会をお断りしております。現状を考えますと、この対応を当面継続とさせていただきます。

外出・外泊につきましても、同様に当面中止とさせていただくようお願いします。

② ボランティア・業者について

ボランティアの受け入れは3月から中止しています。物品や薬の配送等業者については玄関先で受け取り、施設の修理等でどうしても中に入る必要がある際は、マスクの着用・手指の消毒の徹底、体温測定を行っています。

セブンイレブンの移動販売も中止しています。自動販売機は補充時にマスクの着用と手指の消毒等対策したうえで継続しています。

③ ショート等その他サービスについて

ショートステイについては、利用制限はせず通常運営としていますが、送迎時等に体温測定し、37.5℃以上または呼吸器症状・風邪症状等が見られる場合は利用を中止していただきます。送迎時に症状がなく、利用中に症状が現れた場合も同様に利用中止とし、国の指針に沿って対応します。

デイサービスについては、入浴・食事の提供のみに内容を絞り、3密を避けた上で、時間を短縮して運営しております。

特養のことだけを考えると、外部からの感染リスクを避けるためにその他サービスについては中止するのが良いのかもしれませんが、地域の高齢者福祉を支えることも大切なことと考えておりますのでご理解下さい。ただし、近隣町村や岩宇地区に感染が広がってきた場合は中止を含めた対応を協議することとしています。

～10万円一律給付について～

現段階では給付についての案内等は届いておりませんが、入居者の皆様も給付の対象者になるかと思えます。これまでの他の給付金の時のことなどを考えると、おそらく当施設に皆様の申請の案内が届くことになるかと思えますので、申請受付が開始されましたら、当施設で代理で申請し、お預かりさせていただいております口座に入金される形を取りたいと考えておりますので、ご了承下さい。

編集後記

新型コロナウイルス感染対策も長期に渡っており、感染状況を見ますと、まだまだ対策しなければならぬ期間は続いていくと思えます。こうしたことから施設としては上記のような対応を取らざるを得ず、皆様には何かとご不便ご心配をおかけすることになっております。少しでも何かできないかと、5月から『オンライン面会』を開始しようと思っております。詳しくは別紙を参照してもらえればと思えます。我々としてもこうしたことに不慣れなもので、最初のうちはスムーズにできないこともあるかと思えますが、ご容赦いただけたら幸いです。